

第 2 回 西白杵広域行政事務組合病院事業運営評価委員会評価・提言内容

令和 8 年 3 月 2 日

西白杵広域行政事務組合病院事業運営評価委員会

委員の皆様から出されました評価・提言の概要は、以下のとおりです。

【評 価】

連携においては、部署長会議を活用し病院間連携で色々な問題の解決を図るなど統合の良さが生かされていると感じた。

人材確保においては、研修医や学生等の受け入れの拡充や、TV 取材による PR 活動など様々な取り組みがされていた。引き続き、住民の方々が安心して暮らしていただけるような地域医療の体制づくりにご尽力いただきたい。

そして、経営状況については、人口減による患者の減少や物価高騰による費用の増加など大変厳しい状況であるが、医療コンサルも導入されるとのことなので、持続可能な医療体制を構築するために更なる経営の健全化にご尽力いただくようお願いする。

【提 言】

- 実態に合った病床のあり方や、外来のあり方について考えていただきたい。
- 決算どうしの比較だけではなく予算に対して決算（結果）がどうなったのかも見ていくべき。
- 現場のリーダー格や主任クラス、できれば一般スタッフまで方針等を落とし込むような話し合いの場を定期的に作っていただきたい。